

平成 22 年度第 2 回経営審議会議事録

平成 22 年度第 2 回公立大学法人宮城大学経営審議会	
日 時	平成 23 年 3 月 1 日（金）午後 1 時 30 分から午後 2 時 50 分まで
場 所	宮城大学大和キャンパス 本部棟 4 階 応接会議室
出 席 者	馬渡理事長、白石副理事長、大和田理事、武田理事、金子理事、佐々木理事、阿部委員、佐藤委員、柳川委員、大滝委員
欠 席 者	大山委員、井部委員
事 務 部 等	池戸理事、千葉事務部長、菊田参事兼総務課長、小山学務課長、真山参事兼総務学務課長、新妻財務課長、財務課辻市
議事概要	<p>1 前回議事録確認 異議なく承認された。</p> <p>2 議事録署名人の選任 阿部委員及び金子委員（理事）が選任された。</p> <p>3 審議事項</p> <p>(1) 平成 23 年度年度計画について 資料 1 により主な項目について説明され、委員から次のような質問があり、それぞれ説明がなされた。</p> <p>①食産業学博士課程の設置申請の取下げについて質問があり、文部科学省の専門委員から人材養成目標及び教育課程等に関する是正意見が 3 点示され、修正し提出したものの残念ながら取下げに至ったものである。食産業学の学問分野としての位置づけを明確にしないと評価は得られないと強く認識したので、23 年度にしっかり準備をして 24 年度に再度申請することとしているとの説明があった。</p> <p>②事業構想学部のカリキュラム改定について、定期的なものなのかとの質問があり、4 年に 1 回実施しており、今回は主に入試制度の変更に対応するものであるとの説明があった。</p> <p>③外部研究資金の獲得額の他大学と比較について質問があり、公立大学の平均が 1 人当たり約 145 万円なので、宮城大学はこれを下回っている状況であり、学部別では食産業学部が約半分を占めているとの説明があった。</p> <p>以上の説明及び質疑応答の後、本件は全会一致で承認された。</p> <p>(2) 平成 23 年度当初予算（案）について 資料 2 により概要について説明され、委員から次のような質問があり、それぞれ説明がなされた。</p> <p>①授業料について、法人化後は改定する、改定しないというのは、どの</p>

ように決定されるのかとの質問があり、法人から県へ申請し承認を受ける手続が必要だが、23年度については、中期計画では改定することとなっていたが、他大学等の状況等から改定しないことで県の了解を得ている旨説明があった。

②地域振興事業部の事業目標、事業展開について質問があり、主な事業としては県内市町村の職員の研修及び各種調査業務の支援を行っている。地域振興事業部の職員の人件費相当額を受託事業の目標額としており、2億円の基金を全て取り崩してしまわないように留意しながら事業を実施しているところであるとの説明があった。

③運営費交付金の人件費とほぼ同額となっており、授業料を倍にしても運営費に対し不足する状況であるが、これは民間の考え方では生産性に問題があるということになるとの質問があった。運営費交付金の負担理由については、公教育という考え方に基づく行政負担の必要性があると思われるが、法人化に伴い人件費等の固定費を圧縮し収支の自由度を高めることが大きな課題となっていると認識しているとの説明があった。また、委員から、授業料のほかに県からの多額の交付金を受けて学校が運営されていることを学生に周知し、学生がこのことを強く認識するようにするべきではないかとの意見があった。

④剰余金が生じた場合は、法人化により県の承認を得て法人の積立金となるとのことだが、教育費の場合は、節約をしないで学生にできるだけ還元するという考え方があるが、基本的にはできるだけ節約するという考え方なのかとの質問があった。必要な経費は予算措置しており、同じ効果を上げながら工夫して節約していくということであるとの説明があった。

以上の説明及び質疑応答の後、本件は全会一致で承認された。

(3) 平成22年度第二次補正予算について

資料3により説明がなされ、質疑等は無く、全会一致で承認された。

(4) 平成22年度最終補正予算について

資料4により説明がなされ、質疑等は無く、全会一致で承認された。

(5) 役員報酬・職員給与改定について

東北地方太平洋沖地震発生により、事前配布資料により説明を省略し、全会一致で承認する旨確認した。

4 報告事項

東北関東大地震発生（14時46分）により、報告事項については資料を見ておいていただくこととして省略し経営審議会を直ちに閉会し、散会した。

この議事録は、平成22年度第2回公立大学法人宮城大学経営審議会の議事録である。

平成23年3月11日

公立大学法人宮城大学

経営審議会議長 馬渡尚憲

議事録署名委員 阿部博之

議事録署名委員 金子浩一